

遺族年金・未支給年金実務基礎研修会

1. 死亡に関する手続き

- ・未支給年金請求（死亡届）
- ・遺族年金請求
- ・寡婦年金請求（遺族年金ガイド P10）
- ・死亡一時金請求（遺族年金ガイド P11）

2. 未支給年金請求（死亡届）

- ・請求権者の範囲拡大（H26年4月1日～）
生計を同じくしていた 2 親等 内の親族⇒生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、甥・姪、子の配偶者、叔父、叔母、曾孫、曾祖父母、上記の者の配偶者等

- ・必要書類

- ① 戸籍（配偶者と20歳以下の子は情報連携により省略可）
- ② 申請者の世帯全員の住民票（情報連携により省略可）
- ③ 住民票の除票（情報連携により省略可）
- ④ 死亡診断書等
- ⑤ 請求者の通帳のコピー
- ⑥ 年金証書

※同居でない場合は生計同一申立書が必要

3. 遺族年金

- ・遺族年金とは

遺族基礎年金の支給対象が父子家庭にも拡大（H26年4月1日～）

- ・遺族年金の受給要件

25年以上必要（老齢年金は10年で受給権発生）

基礎のみ受給、厚年のみ受給、基礎・厚年受給

死亡した方によって死亡の当時、生計を維持されていた（年収850万円未満）

※別居の父母、同居の孫

- ・遺族年金の年金額

65歳以上：受給権者の老齢厚生年金の受給額が多い場合は年金額が変更になる

・遺族厚生年金と他の年金の調整

65歳以降は先充て

遺族年金は非課税、老齢年金は課税

・必要書類

- ① 戸籍（配偶者と20歳以下の子は情報連携により省略可）
- ② 申請者の世帯全員の住民票（情報連携により省略可）
- ③ 住民票の除票（情報連携により省略可）
- ④ 所得証明書・課税（非課税）証明書（情報連携により省略可）
- ⑤ 死亡診断書等
- ⑥ 請求者の通帳のコピー
- ⑦ 年金証書

※同居でない場合は生計同一申立書が必要